

「信仰は望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものです。」ヘブル人への手紙 11 : 1 ご自分の半生を娘、恵さんや拉致された方々の救出の為に捧げてこられた横田滋さんが 87 才で召されました。とうとう恵さんに会えず、どんなに悔しい思いをされた事でしょう。しかしその叫び、祈りは天に届き、幸い救われておられますから、天に移され天からの執り成しによって、もっと大きなわざをなさると信じます。奥様や拉致家族の方々にも大きな慰めと励ましがあられ、この問題の解決を祈ります。

イエス、キリストが全人類の罪をその身に負って十字架上で身代わりに死んでくださり、3 日目に復活され、弟子たちに現れましたが昇天後 10 日目、復活されて 50 日目に約束された聖霊が降臨しました。これがペンテコステです。使徒 2 : 1~4 ペンテコステ以降、信仰が堅くなり、神の働きが大きくなり、賜物をもってみわざが起こり、多くの人が救われ、リバイバルが起こりましたが、それは再臨直前にも起こると預言されています。イスラエルには 2 度の恵みの雨が降り、「前の雨」はペンテコステの時にすでに降り、再臨直前の雨がこの「後の雨」です。これは天からの恵みの雨で、聖霊の素晴らしい働きによって、多くの方々が教会に集まり解放され、癒され奇跡が起こり救われてきます。

コロナ問題は再臨の前の前兆であると考えられます。この問題は社会的には確かに大きな問題であり困難で、これによって問題のハードルが上がってきたと言われていますが、恐れることはありません。この戦いは私たちが戦うのではなく、神の戦いであり、この問題を解決してくださるのは神様だからです。この問題は主の勝利のみ手の中にあると信仰をもって捉える時、それは「望んでいることを保証し」ということとなります。そして、信仰の対応によってつまり信仰を実際に用いることによって勝利と栄光を見るのです。それが「目に見えないものを確信させるのです。」ということになります。信仰を用いるとは具体的にどのようにするのでしょうか？それはいつも語られているように、問題困難を感謝して受け取り(「すべての事を感謝しなさい。」と言われていたから。) 祈りましょう。そして神様が語られる言葉に聞き従いましょう。ローマ書 8 : 28 によると、神を愛し従っている人にはこのコロナ問題も益となると書いてあり、第 1 ヨハネ 5 : 4、5 にイエスを神のみ子と信じる者は勝利者であるといっていますから、コロナにも勝利しているのです。神様にとっては風邪の癒しも、死人の蘇りも同じです。神様は教会を土台として、皆様お一人お一人を通して素晴らしい勝利のみわざをなして下さり、リバイバルは更に開かれてきます。

TLEA FRH Church [The Light of Eternal Agape]

FRH (天に登録されている長子たちの教会)

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven



Siloam (シロアム : 遣わされた者 ヨハネ 9 : 7)

2020 年 6 月 7 日 No.1106

< II 歴代誌 20 : 15、17 >

この戦いはあなたがたの戦いではなく、神の戦いであるから。

この戦いではあなたがたが戦うのではない。

しっかり立って動かずにいよ。

あなたがたとともにいる主の救いを見よ。

♪ God is working for my good , now , for my good ,

for my good , God is working for my good , Yes , You really are! ♪

<http://astone-blog.jp/tleafrh/>